

教育センターだより

令和3年度 第1号

黒部市教育センター

視点を变える

黒部市教育センター 所長 大坂 由喜子

「ざんねないきもの事典(監修 今泉忠明)」が「小学生がえらぶこどもの本総選挙」で2連覇を達成したという結果が5月5日に発表されました。なぜ、「ざんねんな」に視点を当てた本が子供の心をつかむのでしょうか。「ざんねん」に視点をあてることによって、なんだかそのいきものの残念さが愛らしく、いきものがより身近に感じられるのではないのでしょうか。まさに、逆転の発想で物事を捉えた事例です。視点を变えるのに役立つ考え方に「鳥の目・虫の目・魚の目・コウモリの目」というものがあります。

鳥の目・・・鳥のように高いところから全体像を見下ろすような視点

「一步引いて、全体像を見てみると？」

虫の目・・・虫のようにミクロな視点、細部に注目する視点

「掘り下げて細かくみると？」

魚の目・・・魚が海流を見極めて泳ぐように、トレンドや流れ、変化等を読むという視点

「流れを読むと？」

コウモリの目・・・コウモリが逆さまにつり下がっているように、物事を反対から見る視点

「逆から考えると？」

仕事でも、人間関係でも、自分の人生についても、何かに行き詰まった時は、視点を变えると突破口が見いだせることがあります。教育センターでは、その道の専門家や継続して取り組んでおられる実践家等から話を聞いたり、喫緊な課題について考えたりなど、みなさんの考える視点を増やすことができるような様々な研修を行っています。いよいよ、夏休みにはオリンピックが開催される予定です。選手一人一人のスポーツに向き合う姿は、きっと私たちに多くの感動と生き方への示唆を与えてくれそうです。

さて、ある研修会に参加した際に記憶に残る割合の話を知りました。「聞いたことは10%、見たことは15%、聞いて見たことは20%、話し合ったときは40%、体験したときは80%、教えたときは90%(アメリカの研究者より)」だそうです。研修会等で学んだことをぜひ職場で伝え、自分の校務分掌や学級経営等で生かせそうな内容をちょっと試してみてください。やってみてうまくいなくても、やってみるによって新たな気づきや発見があり、これまでの自分の見方が変わったり、物事を行う視点が増えてたりするかもしれません。

私自身自分の内面や外面を变えることは難しいですが、様々な視点からものを見て、柔軟に考えることができるように、日々の学びを大切にしていきたいと思う今日この頃です。

令和3年度 黒部市教育センターの運営について

4月27日(火)第1回運営委員会を開催

本年度の事業計画についてご審議いただきました。下記に示した運営の基本方針並びに重点項目に基づき、いただいたご意見を踏まえ、事業を進めていきたいと考えております。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

教育センター主催の研修事業については、右のページをご覧ください。



◆ 令和3年度黒部市教育センター運営委員（敬称略）

運営委員長	籠浦 智彦（小学校長会会長）
運営副委員長	松島 悟（中学校長会会長・中学校教育研究会会長）
運営委員	林 茂行（学校教育課長）
	平田 恩（学校教育班長）
	島田 恭宏（こども支援課長）
	佐竹 康子（小学校教育研究会会長）
	齊藤 誠（帰国児童生徒教育研究会会長）
	愛場 幸男（生徒指導連絡協議会会長）
	寺崎健太郎（小中学校教頭会会長）

1 運営の基本方針 ～黒部市教育の一層の充実～

学校や関係機関との連携を密にし、時代の変化に対応するとともに、地域・学校の要望に応えるセンター運営を目指す。

2 重点目標項目

- ① 児童生徒の学力・体力向上、教員の資質向上を目指す研修会の実施
- ② 黒部国際化教育の充実を図る研修会の実施
- ③ 生徒指導・教育相談の充実（いじめ、不登校への対応）
- ④ 学校教育を支援する調査・研究の推進
- ⑤ 迅速な教育サービスの提供

<運営委員会での主な意見>

- ・帰国児童生徒への対応について、今後も継続と充実を図ってほしい。
- ・SSWとSCの役割を生かしながら、活用を図っていくことが必要である。
- ・適応指導教室について、学校側も訪問や電話連絡等を通して、適応指導教室と関わっていくことが必要である。
- ・社会科研究委員会、理科研究委員会において、それぞれの教科におけるタブレットの活用について考えていくとよい。
- ・情報教育研究委員会は、1時間単位でも開催し、端末の活用を進めてほしい。
- ・市民憲章を踏まえて、北方領土史料室の活用等、郷土学習を進めてほしい。

令和3年度 黒部市教育センター研修事業実施計画

番号	部門	研修会名	開催期日	主な内容
1		市教委・市教セによる学校訪問	5月～11月	○授業観察・指導助言、若手教員との面談等
2		学級経営研修会 (初任者)	4月30日(金)	○1か月を振り返って情報交換
			7月8日(木)	○講話 【講師】黒部市教育委員会 学校教育班長 平田 恩 先生
3		郷土を学ぶ研修会	7月27日(火)	○自然・歴史等の見学をもとにした研修
4		学力向上研修会	8月10日(火) 【中止】	○特別活動の師範授業 【講師】教育実践研究家 菊池 省三 先生
5	学力向上 ・ 授業力 向上	★学級づくりに関する講演会	8月10日(火)	○学級づくりに関する研修 【演題】「コミュニケーションあふれる学級づくり」 【講師】教育実践研究家 菊池 省三 先生
6		情報教育研修会	6月1日(火)	○学習支援ソフトに関する研修①
			10～11月	○1人1台端末の活用に関する研修②
			通年	○1人1台端末の活用に関する実技研修③
7		★理科教育実践講座(自然観)	9月28日(火)	○自然観察に関する研修
8		理科実技研修会	8月6日(金)	○理科実験・観察訪問研修 【講師】県総合教育センター科学情報部
9	道徳教育	★道徳教育に関する講演会	8月2日(月)	○道徳教育に関する研修 【演題】「道徳科授業のさらなる深い学びの実現を目指して～役割演技を取り入れた授業づくりの実際と評価～」 【講師】上越教育大学大学院 教授 早川 裕隆 先生
10	特別支援 教育	特別支援教育研修会	8月18日(水)	○特別支援教育に関する研修 【演題】「発達障害のある児童生徒の強みを活かす授業づくり・クラスづくり」 【講師】東部教育事務所 特別支援教育指導員 米田 亜希子 先生
11		★生徒指導に関する講演会	8月25日(水)	○生徒指導に関する研修 【演題】「荒れの未然防止の視点と対応の立て直し」 【講師】生徒指導コンサルタント 吉田 順 先生
12	生徒指導	生徒指導主事等研修会	5月19日(水)	○児童生徒理解に関する研修 生徒指導主事としての実務、情報交換 【講師】発達障害支援アドバイザー 石仙 美幸 先生
			7月14日(水)	○夏季休業中の生徒指導、情報交換 ○最新のネット事情や対処法等について 【講師】黒部警察署 生活安全課係長 坪川 智彦 先生
			11月12日(金)	○冬季休業中の生徒指導、情報交換 ○不登校・不登校傾向の児童生徒への対応 【講師】東部教育事務所 主任生活指導主事 古市 茂 先生
			2月15日(火)	○学年末休業中の生徒指導、情報交換 ○学校不適応児童生徒への支援の在り方【講師】SSW 大坪 剛 先生 (兼 いじめ問題等研修会)
13		いじめ問題等研修会	4月19日(月)	○黒部市いじめ防止基本方針の確認 【講師】黒部市教育委員会 学校教育班長 平田 恩 先生
			2月15日(火)	○学年末休業中の生徒指導、情報交換 ○学校不適応児童生徒への支援の在り方【講師】SSW 大坪 剛 先生 (兼 いじめ問題等研修会)
14		外国語教育研修会	8月5日(木)	○小・中学校外国語科の指導の連携について 【演題】「英語の好きな児童生徒の育成を目指して～小・中連携の視点から～」 【講師】富山大学大学院教職実践開発研究科 教授 岡崎 浩幸 先生
15	黒部 国際化 教育	帰国児童生徒教育研修会	5月27日(木)	○代表者会、全体研修会 【講師】日本語教室in黒部 家城 香織 先生
国際理解教育研修会		10月下旬	○国際理解教育について	
黒部国際化教育 外国語教育研究部会研修会		7月	○夏季休業中の研修に向けて	
	1月	○年間指導計画等の見直し		
18		社会科研究委員会	6月～11月	○「わたしたちの黒部市」の見直しと修正 ○郷土を学ぶ研修会の企画・運営
19	研究 委員会	理科研究委員会	6月～11月	○実技研修会の企画・運営
20		情報教育研究委員会	5月～11月	○実技研修会の企画・運営 ○情報交換

★魚津地区教育センター協議会の協業事業

ようこそ黒部市へ よろしくお願ひいたします



今年度市内に来られた皆さんをご紹介します

〈学校順に掲載〉

「チャレンジ精神で」

たかせ小学校 教頭 山田 園美

初めて黒部市に着任させていただきました。長く中学校に勤務し、派遣スポーツ主事、県体協での勤務と学校現場を離れており、浦島太郎状態での戸惑いも多々ある中、子供たちの笑顔と先生方のチームワークに救われている毎日です。日々手探り状況ではありますが、また新たな立場で新たな気持ちで様々なことに挑戦していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

「笑顔いっぱい为学校」

石田小学校 校長 朝倉美音子

再び黒部市で勤務することとなりました。歴代校長先生方が築いてこられた伝統のある小学校で、重責を感じながら過ごしております。4月当初は登校時に児童玄関で涙を流す1年生にとまどうこともありましたが、エネルギーで経験豊富な先生方に教えていただきながら、1学期が終わろうとしております。児童も教職員も笑顔で輝く学校を目指して、精一杯努力する所存です。

「地域とのつながりを大切にした学びを目指して」

石田小学校 教諭 高島 綾子

石田小学校に赴任し、3か月がたちました。素直で、何事にも全力で取り組む子供たちと共に、日々様々な活動に取り組むことができることを大変嬉しく思っています。豊かな自然、温かい地域の方々とのつながりを生かしながら、子供たちの実生活に生きる学びを目指し努力していきたいと思ひます。そして、ふるさと黒部のよさを子供たちと共に見付けていきたいです。

「成果の還元の年度として」

桜井小学校 校長 籠浦 智彦

5年ぶりに学校現場に戻りました。機関勤務の成果を、桜井小学校を核として、黒部市教育のために還元する思ひにあふれています。「すべての子供たちや教職員が、明日への希望とともに、花を大きく咲かせることができるよう」と願ひを込めて…。(38年間の教員生活に終止符をうつ集大成の令和3年度だと思ひ、)「還元」の言葉が頭から離れない今日この頃です)

「出会いや発見を大切に」

若栗小学校 校長 根塚 昌志

子供たちの元気で明るい声が聞こえることや子供たちとのやりとりがとてうれしく、それが毎日のやる気や活力になっています。若栗小学校勤務は初めてで、子供たちのことや地域のことを知ることから始めています。新しい出会いや発見も多く、そこにある思ひを大切に、子供たち、学校、地域のために貢献できるよう努めていきたいと思ひています。

「自分にできること」

宇奈月小学校 教諭 松島 昭子

黒部市に戻ってきて、以前より若い先生が増えていることに驚きました。若い先生方は私の若い頃より指導力も体力もあり、みんなパワフルです。また、私が苦手とする ICT を難なく使いこなしておられます。その中で、経験を積んできたからこそ、「自分にできることは何か」を考えながら、子供たちと学校のために日々仕事をしていきたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

「初めての黒部勤務」

宇奈月小学校 主任 森 真也

学校事務職員として働き始めて20余年、宇奈月小学校は通算10校目の勤務校になります。東は朝日町から西は滑川市まで様々な学校で勤務してきましたが、黒部市に勤めるのは、実は初めてのこと。ところ変われば…ということで、初めての黒部市の雰囲気や事務処理に慣れるまでは大変ではありますが、新鮮な毎日を楽しんでいます。新天地で新しい経験を積みかせてもらおうと思っています。

「黒部市に着任して」

清明中学校 教諭 野坂 俊彦

このたび、魚津市立西部中学校から黒部市立清明中学校に異動となりました。初めての異動であり、生徒の雰囲気や異なる校風に戸惑うこともありましたが、礼儀正しく素直な生徒たちと頼りがいのある先生方に支えられ、清明中への愛着が湧き始めています。常に学び続ける気持ちと向上心を忘れず、生徒たちとともに学んでいきたいと考えています。よろしくお願いいたします。

「新たな気持ちで、新たな伝統を」

明峰中学校 校長 松島 悟

6年ぶりに、また黒部市の中学校で勤務できることになりました。6年間の間にかつての桜井中学校の校舎や体育館、グラウンドの面影はなくなりましたが、宇奈月中学校と統合して、素直でまじめで明るい生徒の姿からエネルギーをもらっています。気持ちを新たに、生徒とともに新しい伝統を創っていききたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

「黒部市の教育に携わり」

明峰中学校 教諭 寺崎あゆ子

黒部市には初任から8年間勤務させていただきました。素直で前向きに努力する生徒と、温かくまた熱意あふれる先生方に支えられ、教師人生をスタートさせることができました。今年度また黒部市の教育に携われることを嬉しく思っています。生徒の好きなことや得意なことを見付け伸ばし、将来につながる何かを見付けられるような支援をしたいと思っています。

「明峰中学校に赴任して」

明峰中学校 教諭 舟根 慎

滑川市の小学校から異動し、3年ぶりの中学校勤務となりました。明峰中学校の生徒は、明るく素直で、真剣に話を聞く姿勢や元気に挨拶をする姿に毎日感心しています。また、何事も「一生懸命を楽しむ」姿がとても印象的です。これからも素晴らしい生徒たちと共に授業や部活動、行事に全力で取り組んでいきたいと思っています。

1学期に実施した研修についてお知らせします



【いじめ問題等研修会 4月19日(月) 参加者・・市内教頭先生】

黒部市教育委員会 平田 恩 学校教育班長より指導講話をいただきました。増加の傾向にある不登校児童生徒の早期発見のポイントや不登校の状況における適切な支援等について学びました。その後、問題行動等の現状や対応、「いじめ見逃し0」を目指す取組について協議しました。

【学級経営研修会 第1回：4月30日(金) 参加者・・今年度新規採用の先生】

第1回は、約1か月間の勤務を振り返り、情報交換しました。子供への褒め方や叱り方、板書の仕方、事務作業の仕方、電話対応、子供と遊ぶ時間の確保等、悩みや困り事について共感し合い、同期採用の仲間意識を高めました。参加者からは、「相談できる仲間がいると実感できてよかった」「不安に思っていることを言ったり、聞いたりしたことで解決の糸口を知ることができた。素直に話ができよかった」「子供と遊ぶ時間をとりたいと思っていた。もう少し効率的に仕事ができるようになりたい」等の声が聞かれました。



【生徒指導主事等研修会 第1回：5月19日(水)】

参加者・・生徒指導主事、カウンセリング指導員・協力員、SSW等】

この研修会は、生徒指導主事やカウンセリング指導員等の連携を深め、指導力の向上を図ることを目的として年間4回開催しています。

第1回は、上市町教育センター 石仙 美幸 発達障害支援アドバイザーを講師としてお招きしました。発達障害をもつ児童生徒の特性やその支援の仕方、保護者の思いについて、自閉症のお子さんを育てたご自身の経験をもとに、熱くお話しされました。生徒指導の枠組みを広げ、特別支援教育との連携を図りながら支援していくことの大切さを理解しました。



【情報教育研修会 6月1日(火) 参加者・・情報教育委員等】

授業支援ソフト「ロイロノートスクール」と「スカイメニュー」の機能や使い方をオンラインにて学びました。情報教育研究委員のみなさんには、この研修を各学校で伝え、各学校ごとにソフトの検討をしていただきました。7月6日に開催した情報教育研究委員会で、各学校の意見を持ち寄り、話し合いました。

一人一人の子供が主体的に考え、表現し、情報交換するための道具として端末を活用できるように、今後情報教育研修会を開催していきたいと考えています。



教育センターからのお知らせです・・ぜひ電話やメールで連絡を

〈教育用DVD及び書籍の貸し出し・・

市庁舎の棚を利用したの貸し出し・返却も可能です〉

黒部市教育センターおすすめDVD・書籍

今年度は、各学校にアンケートをとった際、発達障害や不登校の子供たちへの関わり方のご要望が多く寄せられました。そこで、具体的な支援の仕方を分かりやすく解説した書籍等をそろえましたので、是非、ご活用ください。

貸出希望の方はお気軽に教育センターまでご連絡下さい(市庁舎の棚を通じて貸し出すこともできます)

「教習で使えるDVD」

「発達障害の子どもの『できる』を『増やす』実践・応用プログラム」

「発達障害の子どもの『できる』を『増やす』実践・応用プログラム」

「発達障害の子どもの『できる』を『増やす』実践・応用プログラム」

「発達障害の子どもの『できる』を『増やす』実践・応用プログラム」

教育センターでは、昨今の教育的な課題に関するDVDや図書等を所蔵しています。図書は2階研修室に展示してありますので、研修会の折りに、ぜひご覧ください。また、所蔵リストはHPに掲載しております。夏季休業中、少しだけ時間を見つけて、本を読んだりDVDを観たりしてみませんか。そこに、先生方の悩みを解決するヒントがあるかもしれません。いつでも貸し出し可能です。

〈国際理解教育に関する掲示物の貸し出し・・担当者が設置・回収に伺います〉

教育センターでは、国際理解教育に関する掲示物を作成し、巡回掲示しています。子供たちが外国に関する情報に触れることで、諸外国の文化や生活習慣等について知り、外国への興味を高めてくれることを目指しています。

掲示物の大きさは90cm×120cm程度です。28のテーマを用意しています。国際化教育の日常化に向けた環境整備にぜひご活用ください。



国際理解に関する掲示物リスト (2021年 4月更新)

番号	テーマ
1	世界のハロウィン (少し小さめです)
2	世界のクリスマス
3	世界のお正月
4	日本の常識は世界の常識? 食事編
5	WORD WISE (1週間に1回更新しに行きます)
6	世界のおもしろクイズ 毎回(3週間に1度)クイズを変えることが可能です。
7	助数詞クイズ (日本語のおもしろさ)
8	世界の学校生活 中国
9	世界の学校生活 アメリカ
10	世界の学校生活 フルガリア
11	世界の学校生活 フィンランド
12	世界の学校生活 ベルギー
13	世界の学校生活 ブラジル
14	世界のごはん アメリカ
15	世界のごはん スペイン
16	世界のごはん ブラジル
17	世界のごはん タイ
18	世界のごはん フルガリア
20	3ヒントクイズ
21	なんでもランキング (クイズの解答用紙と応募ポスト付き)
22	世界の国花
23	クールジャパン (おりがみ、アニメなど)
24	リアクションワードポスター (6種類あります。教室や英会話の教室などにいかがですか?)
25	世界の「ありがとう」パズル (掲示物ではなくA4サイズのパズルです。児童用机を1つご用意ください。)
26	世界地図すごろく (掲示物ではなく子供用机のサイズのすごろくです。児童用机を1つご用意ください。)
27	New中国語と日本語
28	New日本と世界のお話 SDGs

〈教科書展示会・・

6/11(金)～6/30(水) 教育センターにて開催〉

今年度から使用している中学校の教科書その他、検定を通った全ての小・中学校の教科書が展示されました。期間中、教員や保護者、保護者と一緒に来館した子供たちが熱心に展示された教科書を読む姿が見られました。



〈理科自由研究・発明くふう参考展・・

6/26(土)～7/4(日) 吉田科学館にて開催〉

昨年度、魚津市、黒部市、入善町、朝日町の小・中学校から県の科学展覧会や発明とくふう展に出品された作品を一堂に展示し、期間中、多くの子供たちや保護者の皆さんが参観されました。開催案内の配布や作品の集配等にご協力いただき、ありがとうございました。



★ 令和3年度 研究委員・外国語教育研究部員

◎委員長(リーダー) ○副委員長 ☆推進リーダー

	社会科研究委員	理科研究委員	情報教育研究委員	外国語教育研究部員
生地小学校	◎長井 宗路		笠井 浩信	野島 千尋
たかせ小学校	目澤 仁	高牀 良裕	高森奈津樹	◎山田 香里、竹内 史夏
石田小学校	高島 綾子	◎坂井 雄丞	☆宮寺 克徳	北村 百合
村椿小学校	○島 悟		山崎 優菜	山本 千夏
中央小学校	小川 陽平	千田 一裕	朝倉 貴泰	池亀 未央
桜井小学校	中山 智成	小森 和也	☆高松 知樹	舘野 遥香
荻生小学校	広田 雅	板本 雄太	◎霜野 成巳	◎朝倉 真樹子、岡本 真理子
若栗小学校	永井 肇		永井 肇	清水 立
宇奈月小学校	笹原 葉月	大上戸剛司	高澤 光	島瀬 容子
清明中学校		○清河ひかる	野坂 俊彦	成瀬 友基
明峰中学校		小川 晶	○八田 剛志	芹澤 仁美

★ 教育センターの職員紹介

所長	大坂 由喜子	・企画、運営 ・市教委、学校との連絡調整 ・調査、各種報告書
研究主事	上野 健一	・研修会の企画、運営・県教職員研修の受講申請、計画書、報告書
指導主事		・学校訪問研修 ・外国語教育の充実や研修 ・教育相談
指導員	竹内 美登里	・理科、社会科研究 ・科学展、発明くふう展 ・視聴覚教材
研究主事	延山 麻理子	・帰国児童生徒教育 ・センターの庶務、予算・経理 ・教育相談
校務助手	高瀬 緑	・センターの業務 ・教材の印刷、整備、保管 ・文書の受発整理
SSW	大坪 剛 板東由美子	・教育相談(家庭訪問等) ・関係機関とのネットワーク構築 (大坪SSW:清明・明峰中校区、板東SSW:教育センター)

★ ほっとスペース「あゆみ」(場所:黒部市新牧野220 勤労青少年ホーム内)

- ☆ 運営の基本方針
 - ・不登校の児童生徒の実態に即し、成長発達に役立つ活動を実施する。
 - ・相談活動により保護者の心の安定を図るとともに、保護者と連携して児童生徒の支援を行う。
 - ・学校との連携を密にし、児童生徒と保護者を支える。
- ☆ 開設時間
 - ・児童生徒の受け入れ・・・火曜～金曜 9:00～15:00
 - ※ 夏季休業中は週2回(火・木)開設
 - ・相談(電話・面談)・・・火・水・金曜 9:00～16:00
 - 木曜 9:00～17:00
- ☆ 指導者
 - ・教育相談員 住田 繁喜
 - ・指導員 大坪 美幸・松島 知重美
- ☆ 活動内容
 - ・適応指導(運動、料理、工作、個別学習等)
 - ・教育相談



活動場所が8月より、勤労青少年ホーム内1階から2階に移ります。